

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社ケアシステムズ

②事業者情報

名称：	国立障害者リハビリテーションセンター	種別：	就労移行支援
代表者氏名：	芳賀 信彦	定員(利用人数)：	100 名
所在地：	〒 359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地	Tel	04-2995-3100

③評価実施期間

令和 6年 5月23日（契約日）～令和 7年 1月 24日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

利用者一人ひとりの尊厳の尊重を基本に個別支援に取り組んでいる

・利用者一人ひとり関わる支援職種が多数設けられており、相談や意見を述べやすい環境整備に取り組んでいる。基本的に職業指導員や担当ケースワーカーが日々の面談等での対応に加え、必要に応じて苦情解決委員や外部の通報窓口などを利用者が活用出来るようにしている。障害者基本法や障害者総合支援法などの各種の法令については、非常勤職員含むすべての職員が各種の会議や定期的な研修などの機会を設けて振り返りや点検などに取り組んでいる。さらに、虐待防止法やハラスメント等については、eラーニングの受講を義務付けて理解が深まるようにしている。

継続的な就労定着支援によって、高い定着率が維持できている

・利用者のニーズ、強み、職業適性などをベースに、働くための能力が向上できるような支援にも努めている。地域の企業や関係機関、家族との連携を図りながら、見学や体験などの機会を設け、利用者一人ひとりの障害に応じた就労支援に取り組んでいる。職場体験を通じてでは、働くために必要とするマナーや知識・技術の習得・能力の向上なども実感できるように促している。さらに、就労後には就労定着支援にも力を入れており、必要に応じて会社に訪問し、今般の問題に関する相談や助言をするなども取り組んでいる。現在、定着率は90％に達しており、各種の取り組みの結果が得られていることがうかがえる。

◇特にコメントを要する点

利用者のさらなる確保を目指している

・現在、就労移行支援の全利用者は7名で平均利用期間は8.8か月になっており、さらに利用者の受け入れ可能な状態が継続している。国立施設であり認知度や専門性も高いことがうかがえるが、実際の受け入れにはつながっていない状況にある。よって、地域をはじめ利用者ニーズが想定される各種の団体などへの情報提供を充実させることを目指している。地域の相談支援事業所を対象とした施設見学会の開催、広報活動や訓練メニューの充実などを検討していることを踏まえ、早期に具体的な取り組みに着手されることが望まれる。

訓練メニューをさらに充実させることを目指している

・就労移行支援事業としては、職業準備訓練、技能習得訓練（一般事務、簡易作業）、職場体験訓練（封筒作り、売店、物品管理、花リース業務など）、センター内外の職場実習、学習（国語、算数等）支援、リハビリテーション体育、就職準備支援などに取り組んでいる。また、発達障害支援室では、上記の支援事業から選択できる支援に加え、日常生活に関する訓練なども取り入れている。ただし、高次脳機能障害などの利用者の受け入れにも対応していることを踏まえ、さらなる訓練メニューの充実を目指している。また、就労移行支援での就職率は51％の高さとなっているが、訓練メニューを充実することによって、さらに高い就職率を目指している。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

外部有識者の方々に評価をしていただいたことで、普段の支援や訓練等を振り返る良い機会となりました。コメントいただいた「利用者の確保」及び「訓練メニューの更なる充実」については、当課としても現在進行形で鋭意取り組んでいる部分ですが、地域との繋がりを深めつつ、また地域のニーズを細やかに汲み取りながら、引き続きサービスの質の向上と充実に努めてまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり